

統合新小学校の『校章』が決定!

統合新小学校（校名：遊佐町立遊佐小学校）の校章デザインについて、昨年募集し、町内外から32作品のご応募をいただきました。遊佐町立小学校新校開校準備委員会による、厳正な審査の結果、図の校章デザインが選定され、町教育委員会の委員会議で承認されました。校章デザインの募集条件として、町の花である「チョウカイツマ」をイメージした図案を必ず取り入れることとしていたので、それをモチーフに図案化されたシンプルなデザインの校章が選ばれました。



～校章に込められた思い～

5つの小学校をチョウカイツマの花びらに例え、統合することで唯一無二の新たな花となり開花することをイメージしている。YUZAの「Y」を重ねて人の形を模し、手を取り合って両手を大空に向けて羽ばたく様子を表現しており、人と人が絆を深め、人や自然を思いやり、切磋琢磨しながら強く逞しく成長する子どもたちを表している。

デザインの特長としては、青色は鳥海山からの豊かな水、緑色は町をとりまく豊かな森林、黄色は温かで豊かな心をイメージしており、小さな子どもからご年配の方々にも覚えやすく親しみやすいように、一筆書きで書けるようなシンプルな形にし、絆や繋がりを表現している。真ん中に小学校の「小」と標しながらも、図全体を漢字に当てはめると「大」という文字にも見えるように調整し、小さな力がやがて大きな力となるよう思いを込めている。

3月6日に、校章の考案者である長谷川さんへの記念品の贈呈式を行い、那須教育長からこの校章をあしらった木製の楯が贈られました。長谷川さんは、「このようなことで町に貢献できて光栄です。また、立派な楯をいただきありがとうございます。」と感謝の言葉を述べられました。

贈呈した楯は、町内の福増建具店に依頼し、遊佐町に自生している木を組み合わせて制作されています。木の温もりが、校章を引き立たせている立派な作品となっています。

長谷川さんは、パンフレット、ポスター、小冊子の制作など、仕事の上でも本町に多数携わることがあり、大変縁のある方です。長谷川さんのこの校章に込めた思いが、遊佐町の子どもたちに伝わり、親しまれる校章となるように、これからPRしていきます。

● 図 / 教育課総務学事係 ☎ 72-5891



(右) デザインを考案した
はせがわみのる
鶴岡市在住の長谷川稔さん